国語 Web おかわりもんだい 1

漢字①

答え

1 □に漢字を書きましょう。

1つ5点 35点

①立ち入り禁止の 区域 。

上を「田」としないように。

②命の 恩人 。

右上の点を忘れないようにしよう。

③ 精密 な機械をあつかう。

④手早く 処置 する。

⑤ 従来 の方法を改める。

⑥カブトムシの 幼虫 。

⑦後ろから名前を 呼 ばれた。

2 ――線の漢字の読みがなを書きましょう。

1つ5点 25点

①簡潔に説明する。 かんけつ

②食事を提供する。 ていきょう

③招待券を配る。 けん

④模型を作る。 もけい

⑤成功を収める。 おさめる

3 次の四字熟語の□に当てはまる漢字を書きましょう。

1つ10点 40点

①半信半□ 疑

②四□五入 捨

③□機応変 臨

④面従腹□ 背

④は、うわべは従っているように見せかけて、心の中では従っていないという意味の四字熟語。

本の63~62、58~57ページをもう一度見てみよう。

大盛り！ 夏休みドリル 小学6年生〔三訂版〕
© Obunsha Co.,Ltd. All Rights Reserved. 2024

国語 Web おかわりもんだい 2

漢字②

答え

問題▶国語②

1

□に漢字を書きましょう。

1つ5点 35点

①貴重(きちょう)な 映像(えいぞう) を見る。

②異常(いじょう) に暑い日が続いている。

③ビルの 警備(けいび) をする。

④町が 発展(はってん) する。

⑤近くに 消防署(しょうぼうしょ) がある。

「著」としないように注意しよう。

⑥規律(きりつ) を守る。

「彳」を「亻」としないように注意しよう。

⑦兄弟で 背比(せいくら) べをする。

2

―線の漢字の読みがなを書きましょう。

1つ5点 25点

①視線をあびる。 しせん

②深刻になやむ。 しんこく

③誤解を招く。 ごかい

④砂山をくずす。 すなやま

⑤息を大きく吸う。 す う

3

―線を漢字と送りがなで書きましょう。

1つ10点 40点

①むずかしい計算。 難しい

②おさない子供(こども)。 幼い

「幼ない」としないように注意しよう。

③ごみをすてる。 捨てる

④命令にしたがう。 従う

本の63～62、58～57ページをもう一度見てみよう。

大盛り！ 夏休みドリル 小学6年生〔三訂版〕
© Obunsha Co.,Ltd. All Rights Reserved. 2024

国語 Web おかわりもんだい 3

漢字③

答え

1

次の漢字に共通する音を表す部分と、その読み方を書きましょう。

1つ5点 30点

	音を表す部分	読み方
①板・飯	反	はん
②球・救	求	きゅう
③側・測	則	そく

2

次の漢字に共通する意味を表す部分を書き、その意味をあとの［　］から選んで、記号で答えましょう。

1つ5点 30点

手を使う動作を表す漢字に使われていることに着目する。

	意味を表す部分	意味
①提・打・投	扌	ウ
②照・熱・然	灬	イ
③家・守・寄	宀	ア

ア　家の種類や状態　　イ　火の状態や作用
ウ　手の動作

3

次の――線の送りがなの書き方として正しいほうを、それぞれ［　］から選んで、記号で答えましょう。

1つ4点 8点

送りがなは、漢字といっしょにしっかり覚えておこう。

①本当のことをつげる。

ア　告げる　　イ　告る

②えんぴつがみじかい。

ア　短かい　　イ　短い

4

次の――線を漢字と送りがなで書きましょう。

1つ8点 32点

「試る」としないように注意しよう。

①別の方法をこころみる。

②医師をこころざす。

③舌（した）がこえる。

④あたたかい言葉。

試みる　志す　肥える　温かい

本の53、49ページをもう一度見てみよう。

© Obunsha Co.,Ltd. All Rights Reserved. 2024

言葉

答え

1

次のことわざと意味が似ていることわざをあとの□から選んで、記号で答えましょう。

1つ10点 30点

①かっぱの川流れ　ウ

②転ばぬ先のつえ　イ

失敗しないように前もって準備しておくという意味。

③ぶたにしんじゅ　ア

ア　ねこに小判
イ　石橋をたたいてわたる
ウ　さるも木から落ちる

2

次の慣用句の□に入る言葉をあとの□から選んで書きましょう。

1つ10点 30点

①［水］に流す　（意味）なかったことにする。

②［頭］をかかえる　（意味）こまり果てる。

③［図］に乗る　（意味）いい気になる。

図　水　頭

3

次の二つの言葉を組み合わせて複合語を作りましょう。

1つ5点 20点

①飛ぶ ＋ 回る　飛び回る

②移る ＋ 変わる　移り変わる

③細い ＋ 長い　細長い

④似る ＋ 合う　似合う

4

次の二つの言葉を組み合わせて複合語を作り、すべてひらがなで書きましょう。

二つの言葉を組み合わせたときに、読み方が変わるものである。気をつけて書こう。

1つ5点 20点

①ほん ＋ たな　ほんだな

②いき ＋ くるしい　いきぐるしい

③みず ＋ てっぽう　みずでっぽう

④あめ ＋ かさ　あまがさ

本の61、56、45ページをもう一度見てみよう。

© Obunsha Co.,Ltd. All Rights Reserved. 2024

言葉のきまり

答え

1

主語と述語以外の言葉に注目しよう。

次の文から修飾語を二つ探して、記号で答えましょう。

1つ5点 40点

答えの順序がちがっていても正解。

①ア私は イ急いで ウ電車に エ乗った。

イ

ウ

②ア大きな イ犬が ウのしのし エ歩く。

ア

ウ

③ア かっこよくて イおもしろい ウおもちゃが エある。

ア

イ

④ア三時に イ公園で ウ私たちは エ会った。

ア

イ

2

（　）の中の言葉を、正しい形に書き直しましょう。

1つ5点 15点

①家まで（走る）て帰った。

走っ

②背が（高い）なる。

高く

③（不思議だ）ことが起きた。

不思議な

3

〰線の言葉が修飾している言葉を探して、記号で答えましょう。

1つ5点 15点

①ア一時間 イ歩き続けて、ウ目的地に やっと エ着いた。

エ

②ア水そうには いろいろな イ色の ウ魚が エいた。

イ

③もうすぐ ア大事な イ約束の ウ日に エなる。

エ

4

次の□に当てはまる言葉をあとの［　］から選んで書きましょう。

1つ10点 30点

①

きっと

明日は晴れるだろう。

②

まるで

小鳥のさえずりのようだ。

③

もし

見つかったら、知らせます。

それぞれ〰線の言葉と対応しているよ。

もし　まるで　きっと

本の48ページをもう一度見てみよう。

© Obunsha Co.,Ltd. All Rights Reserved. 2024

国語 Web おかわりもんだい 6

作文

答え

1

次の構成メモと、それをもとに書かれた作文を読んで、問題に答えましょう。 1つ25点 100点

〈構成メモ〉

初め　・自分の経験→問題提起
中　・自分の意見→ A
終わり　・まとめの意見

私には、インターネットで得た情報を友達に話したところ、それがまちがったものだったことで、友達にめいわくをかけてしまった経験がある。そこで、その反省をふまえ、インターネットで得られる情報とどのように接すればよいのかを考えてみたい。

私は、インターネットはだれでも手軽に情報を発信できるメディアだということを常に頭に入れておくことが大事だと考える。なぜなら、だれでも手軽に発信できるということは、誤った情報と気づかず発信することもあれば、わざとその情報をまぎれこませることも容易だからである。つまり、このことを常に頭に入れておけば、情報をうのみにすることなく、いろんな角度からその情報の正しさを確かめることを習慣づけられると思うのだ。インパクトのある情報にすぐに飛びつくこともなくなるはずである。

インターネットは情報を得るのに便利なメディアだが、その情報のすべてが正しいわけではないことも事実である。だからこそ私たちは、 B 。

①この作文は、どんな話題について書かれていますか。

（例）インターネットで得られる情報とどのように接すればよいのかということ。

「初め」の構成が「自分の経験→問題提起」であることをふまえ、問題提起の部分「そこで……考えてみたい」をおさえて、その内容をまとめよう。

②この作文に書かれている「自分の意見」は、どのようなものですか。

（例）インターネットはだれでも手軽に情報を発信できるメディアだということを常に頭に入れておくことが大事だ。

「中」の最初の部分で「自分の意見」を示す構成であることをふまえてとらえよう。

③ A に当てはまる内容を一つ選んで、記号で答えましょう。

ア　想定される反対意見に対する反論
イ　資料にもとづいた事実のしょうかい
ウ　そのように考える理由の説明

ウ

「私は……大事だと考える」と意見を示したあとに「なぜなら」とある。

④ B には、どのような内容の言葉が当てはまりますか。一つ選んで、記号で答えましょう。

ア　インターネットというメディアの特性とは関係なく、そこで発信される情報はすべて疑ってかかる
イ　インターネットというメディアの特性を念頭に、そこで発信される情報と向き合うようにする
ウ　インターネットというメディアの特性を理解したうえで、常に正しい情報を発信するよう心がける

イ

まとめの意見は、テーマに対する「自分の意見」と呼応させて、全体のまとめとして示す。この作文は、情報を受け取る際の心構えがテーマ。

本の52、44ページをもう一度見てみよう。

© Obunsha Co.,Ltd. All Rights Reserved. 2024